

吹付けアスベスト等の対処方法について

吹付けアスベスト等は、劣化や損傷によりその繊維が飛散するおそれがあります。そのため、劣化・損傷の有無により、「維持保全」を行うか、「何らかの処理」を行うかを判断する必要があります。

